

# ☆きらり☆～地域で輝く企業～

あけと  
明郷

伊藤☆牧場



『家畜を見ながら家畜を食べる』というのが、ウチのレストランのコンセプト。ちょっと生々しいかも知れませんが、家にも動物の肉を食べる点では同じ。目の前の動物の肉をいただいているのだということを感じられるのが大切なので、子どもたちに実際の動物に触れながら、この家畜の肉をいただくという体験をしてもらっています。」

そう語るのは、根室市の「明郷 伊藤☆牧場」の伊藤泰通さん（有限会社伊藤畜産代表取締役）。バターづくりや乳搾り体験などの学習をプログラム化し、食とのつながりが学べる『家畜の動物園』を設けるなど、牧場全体を子どもたちの学びの場として提供しています。



また、伊藤さんたちが展開する酪農家集団「AB-MOB I T」による根室フットパスは、道内におけるフットパスの先駆けとなり、その道を切り拓くに当たってワークショップを展開するなど、学生たちにとっても貴重な学びの場となっています。



明郷 伊藤☆牧場  
有限会社伊藤畜産

■住所

根室市明郷101番地

■協定締結

平成22年4月

■取組内容

地域行事への協力

生活リズム向上の取組

## 我が社の地域貢献

# 「高玉建設工業株式会社」【別海町】

所在地 野付郡別海町別海常盤町5番地 主な業務内容 土木・建築工事 協定年月日 平成27年10月29日

農業、漁業が基幹産業である別海町において、高玉建設工業株式会社は事業活動を通じて、農業基盤、漁業基盤、社会基盤の整備を担っている。地域社会の「安心、安全、快適」のために事業を展開するとともに、地域貢献に努めるなど、地域に根ざした企業としての取組を進めている。

初任段階教員研修（3年次研修）では教員に職場を体験する機会を提供し、また、中学生や高校生のインターンシップについても積極的に受け入れ、重機への乗車体験やドローンの操縦体験など、会社の特性を生かした学びの場を提供している。インターンシップを通じて、地元の高校を卒業後に同社に就職する生徒もあり、地域からの信頼の厚い企業である。常務取締役の高橋氏は、「地元スポーツ団体への金銭的な支援も含め、これからも積極的に青少年や若手の教員を応援し、地域の未来をつくる人材の育成に寄与する企業でありたい。」と、抱負を語ってくださいました。



3年次研修において同社で学ぶ町内の教員

# 地域で必要とされるコミュニティづくりを目指して

## 真宗大谷派根室別院【根室市】

根室別院では、地域で必要とされるコミュニティを生み出すという新しい時代の寺院の役割のモデルづくりの一環として、studio-L 監修のもと、地域住民と協働して「人生 100 年時代の生き方」を話し合い、実践する場として『生き方ラボ』というワークショップを行いました。

以降、地域住民が気軽に集まれる寺カフェ「日の出カフェ」を企画して、寺子屋・流しソーメン・そば打ち・餅つき大会などのイベントを継続的に実施しています。

根室別院は、宗教や宗派を問わず、地域のために活動する人を応援する寺院でありたいという考え方のもと、寺院を地域に開いており、今後は「子ども食堂」を展開することも模索しています。

studio-L…山崎亮が 2005 年に設立し代表を務める「コミュニティデザイン」事務所。コミュニティをより豊かにするため、住民自らが行動するためのプロセスをデザインし、必要とされる支援を提供している。



様々なイベントを通じて、地域に開かれた寺院を目指す根室別院の取組

はじめまして！

## 「合同会社 Malk」(根室市) 令和元年 10 月 10 日締結

**所在地** 根室市曙町 1 丁目 29-1

**主な業務内容** Webシステム開発、Webサービス提供

「合同会社 Malk」は、根室市出身の濱屋雄太氏が地元根室市で起業したWebシステムの開発や、Webサービスの提供を行う会社です。

2019年9月には、同社が中心となって、根室管内の教育機関と民間事業者のICT教育における架け橋となることを目指し、民間の有志団体「プログラミングラボねむろ」を立ち上げました。同組織は、地元のソフトウェア開発事業者、ハードウェア販売事業者、ICT教育事業者、グラフィックデザイナーに加え、市議会議員や自然保護・SDGs関連団体幹部等、地域の教育に関心を持って活動している様々な方が名を連ねています。

濱屋氏は、「デジタル環境が日常化している現代の子供たちの学びに対応すべく、日本のICT教育は今後ますます深化・発展していくことが予想されます。しかしながら、北海道、特に道東のICT教育は首都圏と大きな差があるのが実情です。」と分析。危機感を共有する有志と共に、地域の先生方のICT教育サポートや、子供や大人のICTリテラシーを向上させる環境を提供することを目指して立ち上がりました。すでに2回実施されたプログラミング体験会では、定員を超える応募があり大盛況でした。また、来年度からは、根室市内の小学校での授業サポートや、地域の住民へのICT講座も予定しています。

「時流に取り残されることなく、地域独自のICTの取組を構築していきたいよう、私たち自身も進化していきたい。」と抱負を語る濱屋氏。地域学校協働活動の充実に向け、今後も活躍していただきたいと思ひます。



## 「株式会社ナオエー石油」〔根室市〕

株式会社ナオエー石油は、地域に密着した企業活動を展開しています。地元中高生の職場体験学習や初任段階教員研修を受け入れ、洗車や給油等の実務を通して、中高生には職業観の醸成、教員には指導力向上に資する体験を提供いただいています。

◇所在地：根室市西浜町3丁目31番地  
◇業務内容：自動車整備業  
◇協定締結日：平成22年4月20日

また例年、会社を挙げて道東の5つのマラソン大会に参加したり、同社主催のフットサル大会を実施したりするなど、地域行事にも大変積極的です。昨年度は、根室教育局が初めて主催した小学生向



けの体力向上事業「目指せ！最東端ねむろシーサイドマラソン」に、同社の社員がボランティアとして子どもたちの指導に当たってくださったことで、地元のマラソン大会に向けた練習に子どもたちが意欲的に取り組んでいました。

アイヌ語で「チライ・アパッポ」と呼ばれる福寿草は、同社のシンボルフラワー。広報誌のタイトルにもなっており、月1回発行される同誌を多くの市民が楽しみにしています。

## 我が社の地域貢献

# 「釧路ヤクルト販売株式会社根室出張所」【根室市】

釧路ヤクルト販売株式会社では、「地域の皆様に健康になっていただきたい」という思いから、地域



のイベントなどの際に、

腸の大切さや乳酸菌の効能について、参加者に周知する活動を積極的に展開しています。昨年は、「根室ふれあい交流会」に参加し、同社の栄養士と公式マスコットキャラクター“ヤクルトマン”が、腸の大切さについて伝えるとともに、乳酸菌シロタ株の効能を説明しながらヤクルトを参加者全員に配布しました。参加者からは、「乳酸菌について、分かりやすく学ぶことができてよかった。」という感想をいただくなど大好評でした。

マネジメント管理を担当している佐藤氏からは、「来年度は、これまで以上に、根室地域の方々とふれ合う機会を増やし、皆様の健康に貢献していきたい。」とのお話をいただいていることから、教育局の事業との連携等についても模索していきたいと考えています。

◇所在地：根室市松ヶ枝町3丁目4番地  
◇業務内容：ヤクルト製品のお届け・販売  
◇協定締結日：令和元年10月2日